

大島小 学校だより



# 島っ子だより

第31号 令和2年12月24日

文責 校長 藤瀬 安孝

## 気をつけながら楽しい冬休み ※3学期始業式は1月8日（金）です

一年の終わりが近づいてきて、あちこちの場で「今年は、コロナに始まりコロナに終わった」といった話がよく聞かれます。一年前は、中国で新たな感染症が発生したという報道があったものの、ここまで大きな影響が学校へ降りかかってくるとは予想できませんでした。

3・4・5月の臨時休業の後も、学校としての新しい生活様式を踏まえ、感染症を「正しく恐れる」というスタンスで、できる対策を講じながら通常の教育活動を一つでも多く実施できるように努めました。そして、本日、終業式を迎えることができたことを、嬉しく思うとともに、感染症対策に協力していただいた児童・保護者のみなさんに改めて感謝します。

しかし、今週も県内での感染者数は増えており、冬休み中や新学期も気を抜けない状況です。人の往来が確実に増える年末年始を迎えます。全国的に家庭内感染の比率が増加しているというデータもあります。二週間の休みが、家族や親戚との絆を深めながらも、感染症対策をしっかりと忘れずに過ごせる日々になることを願っています。よいお年をお迎えください。

## 2学期を振り返って 作文発表



今日の終業式では、2学期を振り返っての作文を発表しました。

1年生代表児童は、初めての学習発表会での劇や、2学期から習うようになった漢字の学習を頑張ったことを。

3年生代表児童は、2学期で一番心に残った社会科見学で消防署へ行って、いろいろなものを見聞きたりしはしご車体験をしたりして学んだことを。

かがやき学級代表児童は、漢字の練習をがんばったこと、計算の力が伸びたことと、体育のラケットベースボールが上達したことを。

6年生代表児童は、コロナ禍の中、例年とは違った形であっても2学期に実施できた体育参観や修学旅行などの行事を通して、最上級生としてできることを自分なりに頑張ることができたことを。

4名の代表それぞれが、力強く発表してくれました。

## 遊具などいくつかリニューアル..

運動場などの遊具類は、市の限られた予算で新しくしたり補修したりされていますが、経年変化に追いつかないものもあります。職員の作業でできるペンキ塗りなどは、できるだけ再生するように努めていますが、安全面を維持しながらの補修には限界があります。

そんな中、今年は、「岡田甲子男記念奨学財団」様からの助成金をいただき、一輪車や卓球台などを新しく購入することができました。先日一輪車のお披露目をして使用を始めました。子どもたちは嬉しそうに乗っていました。ほんとうにありがたいことです。

